

SDGs おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日> 2024年10月16日

事業者情報					
事業者名		株式会社北嶋絞製作所			
代表者 職・氏名	職名	代表取締役			
	氏名	富永 聡			
ホームページ URL (任意)		<a href="https://www.kitajimashibori.co.jp/">https://www.kitajimashibori.co.jp/</a>			
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての2030年のあるべき姿					
1. 実現困難なへら絞り加工において、お客様の駆け込み寺的存在であり続けます 2. へら絞業界が持続可能でいられるように、常に新たな発想でへら絞り加工の可能性拡張に挑戦し、牽引していきます。 3. 炭素生産性20%向上を目指します。(2022年度比)					
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）					
 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を實現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
○●	○	○●	○		○
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
○●	○	○●			○
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	
○		○			

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴールの数字記入 (複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
4、8	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 安全や技術、IT、コンプライアンス等の勉強会を実施</li> <li>● 専門資格取得の奨励と技術講習参加、ITスキル・知識向上への奨励・補助</li> <li>● 日本に住む子供たちが、国内の産業構造や中小の製造業がどんな仕事をしているかを生の声を通して学べるように、小学校向け教科書の写真素材提供や取材対応</li> <li>● おおたオープンファクトリー等でのヘラ絞り体験実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 左記の継続</li> </ul>
7、9	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水素エネルギー分野への参入：ヘラ絞り技術の活用による圧力容器の加工やレアメタル製インナー・メタルシールド加工技術と経験により SCOPE3 貢献を目指す。</li> <li>● ゼロエミ経営でエネルギー消費量削減施策</li> <li>● 空調やレイアウト変更、炭素生産性の向上等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 左記の継続</li> <li>● 水素エネルギー分野へのさらなる参入：ヘラ絞り技術の活用による圧力容器の加工やレアメタル製インナー・メタルシールド加工技術（アンモニア・タンク等用）と経験により SCOPE3 貢献を目指す。</li> <li>● 遮光・遮熱カーテン取付け等断熱策の実施、炭素生産性向上</li> <li>● CO2 フリー電力の購入の検討</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子育て支援、介護支援（例：総務からの声掛けにより、子育てや高齢者介護に対して罪悪感を抱かないような職場風土づくりの実施）</li> <li>● 有給休暇取得の奨励</li> <li>● 残業時間ゼロを目指す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 左記の継続</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢化・事業継承問題で減少しつつある、金属ヘラ絞り技術を次世代に残すための施策を実施（例：金属加工職人の暗黙知を、DX によって形式知化する取り組み）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 左記の継続</li> <li>● 加工精度、生産性の向上</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 金属スクラップ材料の分別とリサイクル</li> <li>● ごみの分別</li> <li>● マイボトル持参</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 左記の継続</li> <li>● 可燃・不燃ゴミの総量の削減</li> </ul>
7、13	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ゼロエミッション活動(東京都中小企業振興公社のゼロエミッション実現に向けた経営推進支援事業のサポートによるゼロエミ経営の実施)</li> <li>● 当社のゼロエミッション活動事例を社会に伝えて情報共有</li> <li>● 公共交通機関、自転車、会社のワゴンの乗合等での通勤率 8 割</li> <li>● 東京都地球温暖化報告書制度への任意参加（報告書提出）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 左記の継続</li> <li>● 製造業大手の部品調達の国内回帰に協力して、カーボンフットプリントの削減に貢献</li> <li>● 冬場の省エネ活動の啓蒙（社内）</li> </ul>
15	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 工場敷地内緑化活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 社員の家庭での緑化活動の啓蒙</li> </ul>